

# 令和元年度第62回福島県中学校体育大会 体操競技大会要項

- 1 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 福島市教育委員会  
福島県中学校長会 公益財団法人福島県体育協会 福島県体操協会
- 2 後援 福島市
- 3 主管 県北地区中学校体育連盟
- 4 期日 令和元年7月23日(火)～24日(水)  
23日(火) 監督会 12:30～ 福島市国体記念体育館  
開始式 13:30～ 福島市国体記念体育館  
24日(水) 審判会議 8:00～ 福島市国体記念体育館  
競技 9:20～ 男女自由演技4種目  
閉会式 15:00～ 福島市国体記念体育館
- 5 会場 福島トヨタクラウンアリーナ(福島市国体記念体育館)  
(福島市仁井田字西下川原44-1)
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。  
(2) 団体は、16チーム以内の場合オープン(1校1チーム)とする。個人は、各地区6名以内とし予選会を通過した者とする。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。  
(2) 監督は学校ごとに1名とし、必ず監督会議に出席すること。  
(3) 外部・校外コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。許可者にIDカード(要返却)を配布する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。  
(4) コーチは、個人選手1名につき1名まで、団体は1チーム1名までとし、同じコーチが複数の学校を兼ねることができる。  
区分 外部コーチ・学校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導にあたる者。  
校外コーチ・クラブ等の指導にあたる者。  
(3) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員、外部コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部コーチ等は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- 8 参加人員 (1) 団体は1チーム7名(選手4名、補欠2名、チームリーダー1名)  
(2) 個人は各地区から男子8名、女子8名とする。ただし、会津・相双地区は男女各2名とする。  
(3) 個人は団体の補欠を兼ねることはできる。(個人選手に欠員が出ても繰り上げ出場はしない)
- 9 採点規則・競技規則 (1) 自由演技  
男子：(公財)日本体操協会2017年版採点規則、および2018年中学校適用規則を適用  
女子：(公財)日本体操協会2017年採点規則・変更規則Iを適用  
(2) 競技規則  
(公財)日本体操協会競技規則最新版に準ずる(一部を除き日本中体連遵守事項に準ずる)

- 10 競技方法 (1) 団体…男子：3種目（ゆか・跳馬・鉄棒）の自由演技とする。  
ただし、あん馬を行えば個人選手権と兼ねることができる。  
女子：3種目（跳馬・平均台・ゆか）の自由演技とする。  
ただし、段違い平行棒を行えば個人選手権と兼ねることができる。
- (2) 個人…男子：4種目（ゆか、あん馬、跳馬、鉄棒）の自由演技とする。  
女子：4種目（跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆか）の自由演技とする。
- (3) 種目別…男子：各種目の自由演技の得点  
女子：各種目の自由演技の得点
- 11 使用用具 使用器具については、開催会場によっては最新のものでない場合もある。
- 12 表彰 (1) 団体総合 1位に優勝旗、1位～3位に賞状とメダルを授与する。  
(2) 個人総合 1位～3位に賞状とメダル、4位～8位に賞状を授与する。  
(3) 種目別 各種目1位～3位に賞状を授与する。
- 13 参加料 1名 1,500円とする。（チームリーダーも含む。）
- 14 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を  
地区中体連専門委員長へ一括申し込む。  
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認  
の上、県競技部事務局へ提出する。  
(3) 県競技部事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 15 宿泊 (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、適切な危機管理対応（感染症・  
自然災害等）を確保するため、必ず大会事務局指定の業者に宿泊申込書  
をFAX送信して、申し込むこと。（指定外の宿泊施設の利用は認めない。）  
また、宿泊申込書の原本は参加申込書と一緒に当該競技の地区専門  
部委員長へ提出すること。  
(2) 大会役員の配宿は、大会事務局で行い、競技役員の配宿は、各競技事  
務局で行う。  
(3) 宿泊料金は、令和元年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金による。
- 16 その他 (1) 開始式・閉会式には、選手全員が参加することを原則とする。  
(2) プログラムは有料とし、1冊800円で販売する。  
(3) 参加記念章は、1個350円で販売する。  
(4) 選手の交代は団体選手に限り、申込書に記載された補欠選手のみ行う  
ことができる。申告は所定の用紙に記入し、監督会議に総務に提出する。  
(5) 音楽伴奏はMD等を使用し、伴奏用音楽器具を持参すること。  
(6) 選手はそれぞれの学校を示すマークを付けて出場しなければならない。  
(7) ゼッケンは各学校で準備すること。縦10cm横15cm以上の白布に男  
子は黒、女子は赤でゼッケン番号を記入し、ユニホームの背中にしっか  
りと縫いつける。  
(8) 競技中アリーナへの入場は、選手・監督・チームリーダー・音楽係・  
役員・審判・体操競技のコーチのみとする。  
(9) 写真・ビデオ撮影については許可制とする。必要な場合は各地区専門  
部委員長に申し出る。各地区専門部委員長は、許可者にIDカードを配  
布、回収する。（要返却）  
(10) 東北大会への出場について  
団体：男女とも上位2チームとする。  
個人：男女とも東北大会出場団体2チームのメンバーを除いた上位  
4名とする。  
(11) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参  
加者は、健康保険証を持参することが望ましい。  
(12) 得点記録用紙は配布しない。
- 17 連絡先 県専門部委員長 橋本 和雄（須賀川二中：0248-75-2910）  
開催地区専門部委員長 田中 邦弘（月 舘 中：024-571-1227）